

宗像市長 あて

(申請者)

団体名： 手話サークル「シュワッチ」

代表者： 青木 光子

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付申請書
【めぶきコース】

宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付要綱第6条第1項の規定に基づき、
下記のとおり申請します。

1. 申請する取り組み

補助金で やりたいこと (取り組みの内容)	具体的な取り組み内容、補助金の活用方法を記載してください。(別紙参照可) 設立50周年記念事業 内容：福岡ろう劇団博多公演「オズの国へ」とアフター・トークショー 日時：2025年10月12日(日)13:30~15:40 場所：日本赤十字九州国際看護大 オーヴァルホール 参加予定人数：約250人	
やりたい理由 (取り組みの目的・ 目指す成果)	上記の取り組みが団体の活性化につながると思う理由(団体の課題感、今後実現したいこと等) 1. 更なる手話の普及、聴覚障害者への理解促進 当団体は50年間の長きに渡り、地域に根差して聴覚障害者と健常者が共に手を取り合って活動してきました。設立の1975年は国連で「障害者の権利に関する宣言」が採択された年でもあります。しかし国内においては、世間的にも教育的にも、まだまだ手話が否定されていた時代でした。現在では、福祉制度の見直しなどもあり、手話を言語の一つとして認められる様になりました。今回、聴覚障害者自身が生み出した演劇を広く市民に観ていただくことで更なる聴覚障害者への理解、手話の普及を進めたいと思っています。 2. 関係団体、旧会員、市民への感謝 現在まで、多くの他団体や個人との繋がりがや世代を超えた交流等々、まさに地域の皆さまと一緒に歩いてまいりました。今まで支え関わって下さった多くの皆さまに、感謝の気持ちを伝えたいと思っています。 3. 組織の強化 今回の事業を進めることで、会員相互の協力関係も構築され次世代に繋がることを期待します。	
過去に同コースの交付を受けた年度	みのりコースと	併用しない

2. 補助金申請額及び算出基礎

補助申請額	100,000	円	算出基礎	別紙収支予算書のとおり
-------	---------	---	------	-------------

